



2022年2月7日

各 位

会 社 名 株式会社 東芝
東京都港区芝浦1-1-1
代表者名 代表執行役社長 CEO 綱川 智
(コード番号：6502 東、名)
問合せ先 執行役員
コーポレートコミュニケーション部長
石山 一可
Tel 03-3457-2095

(開示事項の経過) 東芝グループの戦略的再編について

当社は、2021年11月12日付で公表しました当社グループの戦略的再編（以下、「本再編」）の改定を決定しましたのでお知らせします。また、当社グループの事業ポートフォリオの見直しにつきましても下記のとおりお知らせします。

記

1. 概要

(1) 東芝グループの戦略的再編の改定について

当社は、2021年11月12日付「株主価値向上に向けた東芝の変革」、「東芝グループの戦略的再編について」及び「東芝、株主価値向上を目指し3つの独立会社に戦略的再編へ」にてお知らせしましたとおり、当社グループから2つの中核事業を新規上場会社としてスピノフし、当社グループを3つの独立した会社とする戦略的再編を実施する方針を決定しました。その後、株主、関係当局など、様々なステークホルダーとスピノフ計画について対話を重ねました。大規模なスピノフは本邦初であり、公表後、関係各所の参画を得て詳細を確認した結果、当初想定していなかった考慮すべき点が判明したため、2つの中核事業領域を独立して運営をするという基本方針は維持しつつ、確実性を高めるために今般スキームを改良しました。

具体的には、当社グループから中核事業領域のひとつであるデバイス・ストレージ事業（以下、「デバイス Co.」、正式名称は確定次第お知らせします。）を新規上場会社としてスピノフし、エネルギー・インフラ事業を営む当社（株式会社東芝（6502））とデバイス Co. を2つの独立した上場会社とする方が分割コストの相当な削減に加え、それぞれの会社の安定的な財務体質の確保が可能となり、また、スピノフのスキームの不確実性を大幅に低減することが可能だと判断しました。デバイス Co. の当社からのスピノフが効力を発生した場合、当社株主は2社それぞれの株主となります。（詳細につきましては、本日付の東芝 IR Day 資料「東芝グループ経営戦略」をご参照ください）

なお、キオクシアホールディングス株式会社（以下、「キオクシア」）の株式、その他、デバイス Co. に関連しない資産、負債等は引き続き当社が保有することとなります。キオクシア株式会社については、株主価値の最大化を図りつつ、実務上可能な限り速やかに現金化し、その手取金純額を適用法令の範囲内で全額株主還元に充当します。

（２）事業ポートフォリオの見直しについて

本日付の東芝 IR Day 資料「東芝グループ経営戦略」にて公表しておりますとおり、当社は、当社グループにおける空調、昇降機及び照明事業は安定した収益基盤を有するものの、注力領域との関連性が弱く、成長ポテンシャルを実現できるパートナーとの再編や外部資本の導入によって価値を顕在化すべきと判断しました。

空調事業につきましては、本日付「空調事業を担う当社子会社の異動に関するお知らせ」にてお知らせしましたとおり、東芝キャリア株式会社の株式を米国・キャリア社に譲渡する契約を締結しました。本件のクロージングは 2022 年の 9 月を目指します。昇降機及び照明事業につきましては、今後、売却プロセスを開始し、2022 年度中の最終契約合意を目指します。

また、当社の戦略的方向性を踏まえ、東芝テック株式会社の事業を非注力事業と位置づけました。当社は、かかる位置づけに沿って東芝テック自身の中長期の成長プランを促進すべく、実務上可能な限り短期のうちに東芝テックと協働して参ります。

２．今後の見通し

本再編は、当社の株主総会におけるご承認を得られることや東証の上場承認を含む必要な関係当局の承認等を始めとする所要の手續が完了することを条件に、2023 年度下期にデバイス Co. を上場させ、本再編を完了することを目標としております。

2022 年 3 月中に開催を予定しています臨時株主総会の開催日時及び開催場所並びに付議議案等につきましては、本臨時株主総会の招集を決定次第開示いたします。

本再編の内容については、今後の更なる検討、適用ある法令等、関係当局との協議等を踏まえて変更される可能性があります。今後、開示すべき事実を決定しましたら、速やかにお知らせいたします。

また、事業ポートフォリオの見直しにつきましても、今後、開示すべき事実を決定しましたら、速やかにお知らせいたします。

以 上

（注意事項）

- ・本書は、本再編に関する情報提供を目的としてのみ作成されたものであり、日本、米国その他の地域において、当社、当社の子会社その他の会社の有価証券に係る売却の申込みもしくは購入申込みの勧誘を構成するものではありません。
- ・本書には、当社グループの将来についての計画や戦略、業績に関する予想及び見通しの記述が含まれていません。
- ・これらの記述は、過去の事実ではなく、当社が現時点で把握可能な情報から判断した想定及び所信にもとづく見込みです。
- ・当社グループはグローバル企業として市場環境等が異なる国や地域で広く事業活動を行っているため、実際の業績は、これに起因する多様なリスクや不確実性（経済動向、エレクトロニクス業界における激しい競争、市場需要、為替レート、税制や諸制度等がありますが、これに限りません。）により、将来予測に関する記述により明示又は黙示されたものとは異なる可能性がありますので、ご承知おきください。詳細については、有

価証券報告書及び四半期報告書をご参照ください。

- ・注記が無い限り、表記の数値は全て連結ベースの12ヶ月累計です。
- ・注記が無い限り、セグメント情報における業績を、現組織ベースに組み替えて表示しています。
- ・当社はキオクシアホールディングス（株）（旧東芝メモリホールディングス（株）、以下「キオクシア」）の経営に関与しておらず、同社の業績予想を入手していないため、当社グループの財政状態、経営成績またはキャッシュ・フローの見通しにはキオクシアの影響は含まれておりません。
- ・本書に記載のスピンオフの実行については、当社株主総会の承認が得られることや、関係当局の審査要求事項を満たすことを条件としております。
- ・適用ある法令等（有価証券上場規程及び米国法を含みます。）や税制を含む各種制度の適用・改正・施行の動向、関係当局の解釈、協議、今後の更なる検討等その他の状況によっては、本再編の実施に想定よりも時間を要し、また、その方法等に変更が生じる可能性があります。